

令和4年度 スタディー・アブロード（海外教育交流協定校・大学）の実施について

海外留学の現状

コロナ禍ではあっても、令和4年1月以降、入国条件を緩和する国が増えてきたため、海外教育交流協定校・大学と連絡・調整を取りつつ、令和4年度スタディー・アブロード（海外留学）の本格的実施の準備を行いました。他大学の動向を確認しつつ、海外教育協定校・大学に本学学生の受入れを打診し、安全対策などの各種施策を講じました。その上で、スタディー・アブロードの実施を本格化させました。教育交流協定校が実施するオンラインプログラムは、その有用性があるため、引き続き活用することとしました。

海外教育交流協定校・大学の中でも、米国ノース・テキサス大学、フランス・EMBA ビジネススクール、オーストラリア・ウロンゴン大学、ベトナム・ハノイ貿易大学、タイ・サイアム大学には、令和4年度に初めて学生を派遣しました。語学学校のECは、世界各地にキャンパスがあり、学生の希望を尊重しつつ、米国並びにカナダに複数所在するEC校に学生を派遣しました。

令和5年度には、米国、カナダ、オーストラリア、フランス、韓国、台湾ほかに、15名以上の学生を派遣すべく準備中です。

令和4年度の留学実績（海外教育交流協定校・大学）

令和4年に入ってもまだ新型コロナウイルス感染は収束していませんでしたが、上述のとおり、入国条件を緩和し、留学生の受入れを再開したため、十分な安全対策を講じつつ、米国、カナダ、オーストラリア、フランス、ベトナム、タイ、韓国、台湾に、計28名の学生を派遣しました。

学生番号	留学生国名	留学先機関名	留学期間
C120059	アメリカ	フィンドレー大学	2022年8月9日～12月14日
C121019	アメリカ	フィンドレー大学	2022年8月9日～12月14日
C120031	カナダ	オカナガンカレッジ	2022年8月31日～12月23日
C120035	カナダ	オカナガンカレッジ	2022年8月31日～12月23日
C120042	カナダ	オカナガンカレッジ	2022年8月31日～12月23日
C121002	フランス	EMBA BUSINESS SCHOOL	2022年8月29日～12月18日
C120039	韓国	釜山外国語大学校	2022年9月1日～12月22日
C120047	韓国	釜山外国語大学校	2022年9月1日～12月22日
C120017	韓国	釜山外国語大学校	2022年9月1日～12月22日
C120038	韓国	釜山外国語大学校	2022年9月1日～12月22日
C120015	ベトナム	ハノイ貿易大学	2022年8月5日～12月26日
C121031	タイ	サイアム大学	2022年8月20日～2023年3月31日
C120027	オーストラリア	ウロンゴン大学	2022年8月19日～10月2日
C120036	アメリカ	ノーステキサス大学	2022年10月14日～2023年3月14日
C120701	カナダ	EC トロント校	2022年8月6日～10月2日
C120018	カナダ	EC トロント校	2022年8月20日～10月2日
C120043	カナダ	ECバンクーバー校	2022年8月20日～10月2日
C121008	オーストラリア	ウロンゴン大学	2022年8月20日～12月26日

学生番号	留学生国名	留学先機関名	留学期間
C121003	オーストラリア	ウロンゴン大学	2023年2月24日～4月9日
C121029	オーストラリア	ウロンゴン大学	2023年2月24日～4月9日
C121030	オーストラリア	ウロンゴン大学	2023年2月24日～4月9日
C121012	台湾	実践大学	2023年2月2日～6月13日
C121021	台湾	致理科技大学	2023年2月13日～6月24日
C121022	台湾	致理科技大学	2023年2月13日～6月24日
C120025	カナダ	ECトロント校	2023年2月18日～4月1日
C120032	カナダ	ECトロント校	2023年2月18日～4月1日
C121001	アメリカ	ECサンディエゴ校	2023年2月18日～4月1日
C121011	アメリカ	ECサンディエゴ校	2023年2月18日～4月1日

スタディー・アブロード事前指導の履修にあたって

「スタディー・アブロード事前指導」は、2年次より履修が始まる「スタディー・アブロードⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」につながる重要な科目である。また、この科目は、留学に関する事柄のみならず、留学後の就職活動や将来の職業選択を含む「キャリア (Career)」についても併せて各自が考える授業である。

本科目を履修する学生は、講義を「聞く」・「聴く」ことのみならず、授業で学んだことについて「記録」を残し、その各自の記録をもとに「振り返る」視点を求める。さらには、留学後の各受講生の成長や変化を確認するため、スタディー・アブロード事前指導で記録した資料は、「ポートフォリオ」として保管することとする。

留学には当然「事前準備」が重要である。その準備には、①語学のスキルアップ、と同時に、②留学の目標を立てること、が含まれる。いわば留学中、現地で何をすべきか、各自が目的を持ち、その目的の達成に向けて準備を行うことも含めて「留学」である。その事前準備の過程は留学経験を充実したものにするのみならず、その後、残りの大学生活や、就職活動、卒業後に向けた社会人基礎力の養成にもつながっていると見える。

「スタディー・アブロード事前指導」の受講を通じ、みなさん一人一人の留学（スタディー・アブロード）が、実り豊かなものになることを担当教員一同願ってやまない。

スタディー・アブロード事前指導担当教員一同

「スタディー・アブロード事前指導」シラバス

担当者 (Universal Passport シラバス参照)

畝 伊智朗、金沢 真弓、池上 真由美

1年次 履修期 秋学期 単位数 2.0

テーマと到達目標

2年次より開講の「スタディー・アブロードⅠ～Ⅳ」に向けての事前準備を行う。

実際に海外留学、インターンシップ、ボランティア、に参加するため必要となる基礎知識、情報、技能を習得する。そして、十分に留学先・国状、大学や受け入れ先機関を理解し、積極的に留学計画をたて、有意義な留学体験ができるようになる。

概要

留学体験のある本学卒業生や在学生の体験談を聞き、アドバイスをしてもらおう。それによって、留学の意義、魅力を理解し、また、リスク管理を可能にし、安心して出かけられるようになる。また、必要書類、実務的な手続き、海外でのマナー等について理解を深め、留学に備える。

また、異文化理解のための講義、語学研修、リスク管理のシミュレーション、ワークショップによる課題発見、自己理解、留学準備計画書の作成等に取り組む。各自の関心のある国に関して、自ら情報収集し、クラスで発表する。事前準備を徹底し、楽しんで留学に出かけられる体制を整える。

履修期間の後半で留学先を決定し、スタディー・アブロードⅠⅡにつなげるべく個人対応を行う。

評価方法

- 積極的な授業参加態度 (20%)、
- 授業記録 (20%)、
- 受講生のプレゼンテーション (30%)、
- 留学準備計画書 (30%) 以上により評価を行う

履修条件・注意事項

語学や、異文化理解、現地での計画を立てられるように、自分でも積極的に情報収集する。
そして自分の調べたこと、留学、インターンシップ、ボランティア計画について発表する。

毎回ポートフォリオ用紙に記入し提出し、留学前ポートフォリオを完成させていく。

授業中しっかり聞き理解を深め、書きとめ、留学前ポートフォリオ完成を目指す。

留学準備計画の発表資料、留学準備計画書の作成は、自分で調べて作成すること。最終化する前に、必ず、チューターと相談すること。

授業計画

基本的に全担当教員が指導

【 】内は、メイン担当者

- | | | |
|----------------------------|--------------|-------|
| 1. オリエンテーション、受け入れ先、事前準備 | 【池上・高田・畝・金沢】 | 10/4 |
| 2. 留学ワークショップ、ブレインストーミング | 【金沢・池上】 | 10/11 |
| 3. 留学経験者体験談と質疑応答 | 【畝】 | 10/18 |
| 4. 職業調べ | 【池上】 | 10/25 |
| 5. 語学力アップの方略 | 【金沢】 | 11/8 |
| 6. 留学フェア | 【金沢・池上・畝】 | 11/15 |
| 7. My Profile 作り① | 【池上・金沢】 | 11/22 |
| 8. My Profile 作り② | 【金沢・畝】 | 11/29 |
| 9. 留学先の決定（第1次） | 【池上・高田】 | 12/6 |
| 10. 留学準備計画の立案・発表準備① | 【金沢・池上】 | 12/13 |
| 11. 留学準備計画の立案・発表準備② | 【高田・金沢・池上】 | 12/20 |
| クレジットカード等について・・・銀行関係者来校 | | |
| 12. 留学準備計画発表① 9人 | 【池上】 | 1/10 |
| 13. 留学準備計画発表② 9人 | 【畝】 | 1/17 |
| 14. 留学準備計画発表③ 9人 | 【金沢】 | 1/24 |
| 15. 留学準備計画発表④ 3人・リスクマネジメント | 【畝・池上】 | 1/31 |
| 16. 今後の留学準備の流れ・具体的な手続き | 【高田・畝・金沢・池上】 | 2/7 |

(入学申請・ビザ取得・授業料等支払い・海外旅行保険・航空券手配・荷物準備)・・・旅行業者来校

* パスポート・カード等提出 →確認・コピー

* 留学希望票配付

17. 留学直前指導・・・2年生 6月

スタディー・アブロード タイムスケジュール			
月	事前学習	TOEIC	準備
10	オリエンテーション(10/1)	(学外)公式TOEIC11月受験申込〆切り (10/10) 15:00 (学外)公式TOEIC12月受験申込〆切り (10/30) 15:00	パスポート入手
11	留学先の決定 (第1次)	(学外)公式TOEIC受験 (11/19)	クレジットカード・デビットカード等作成
12	留学準備計画の立案・発表準備 留学準備計画の発表 (1～4回) パワーポイント使用	(学外)公式TOEIC受験 (12/10)	
1		(学外)公式TOEIC受験(1/)	
2	留学希望票配付	★(学内)TOEIC IP受験(2/9) (第1次留学先決定最終スコア)	
3	保護者懇談3/2 (留学希望票提出) ⇒ 3月中旬最終〆切 (メール可)	(学外)公式TOEIC受験 (3/)	
4	オリエンテーション・留学先決定状況 発表・入学手続き開始	(学外)公式TOEIC受験 (4/)	
5	留学先最終決定・留学計画書作成 渡航準備開始	(学外)公式TOEIC受験 (5/)	
6	出発準備確認 (オンライン研修申込)	(学外)公式TOEIC受験 (6/)	
7	出発準備最終確認	(学外)公式TOEIC受験 (7/)	
8	現地留学開始 (オンライン研修開始) 夏+春	★(学内)TOEIC IP受験	

スタディー・アブロード 留学報告書

学年 3 学生 ID 120059 名前: _____

スタディー・アブロード	① ・ ② ・ III ・ IV
国(都市)	アメリカ合衆国 (オハイオ)
大学・機関名	フィットラー大学
経費	交換留学 ・ 自費留学 : 奨学金受給 (<u>あり</u>) ・ なし)
経費概算	旅費 (<u>45万</u> 円) 学費 (<u>0</u> 円) 生活費 (<u>20万</u> 円)
留学期間	2022 年 8 月 8 日 ~ 2022 年 12 月 13 日

1. テーマ

多国籍文化のアメリカに飛びこもう!!

2. 目標

- "Culture Note" を使って日本の文化を紹介する。
- TOEIC 700 点以上取得
- イベント P. パートナーリングを通じ、友達を作り、スピーチ力のアップ
- 卒業論文の発表実施。

3. 成果 (それぞれの目標に対して)

②③: 作成した "Culture Note" を使用し、毎週土曜日に現地の高校生に、日本文化を伝えることが出来た。また、外国土の方向けの英語で書かれた本も持っていったので、

話題に困ることも、22 年 段に上がった。パートナーリングも一度、見に行き、先生や生徒に声を掛けられた。購入するものが多く、入ることは難しかったが、読んだので、良かった。次のイベントを通じ友達ができ、一緒に過ごした友達もいたため、スピーチ力は伸びたといえる。

②: 留学前に必死で勉強した結果、770 点を取得することが出来た。行った中で、留学に行く前に英語力を伸ばしておくことが大切だ。その結果 "Intermediate" のクラスに入ることができた。

③: 現地の学生に質問したり、先生と協力しながら、和食の回答を得ることが出来た。

日本では普通に通じていた "International marriage" が、海外で通じなかったのは面白かった発見だ。納得のいいレポートが作成できている。

4. 留学を通して学んだこと

留学を通して学んだことは、主に3つあります。

17日は、アメリカ人の家族を大切にすることは、文化が、とても素晴らしいことだということだ。現地の学生は、休日には必ず家族に会いに家へ帰っていました。祝日やイベントでも、友達よりも家族と過ごす人が多かった。カリフォルニアのディスナードへ行っている時も、周りは家族で訪れている人が多かった。日本では「家族より仕事」という傾向も見られます。この自分の家族を大切にすることは、文化が、僕にはいいことだと思いました。また、私自身も、もって家族を大切に、将来の子供達にも伝えていきたいなと思いました。

27日は、やはり日本人は集団意識が高いということだ。服装や行動が、同じで、同じかいることに安心しています。しかし、アメリカの学生は、一人で行動している人が多く、これは僕が自分のしたい事に取り組んでいるようでした。授業の時にも花をいじり、先生が教室の前に手を挙げ、自分の意見を主張する。「自分」を押し出すことも、尊敬出来る部分でした。私も留学前より人の目や意見、どう思われるか、気にするようになりました。私の中で「自分」を大切にすることは出来るようになったのは、一番嬉しかったことだ。

30日は、分かることは分かるが、主張することの大切さだ。「Yes」か「No」どちらかで必ず答えるのが求められます。黙っているのは、何を言っているのか分かりません。また、分かることは分かるが、主張することは、恥かしいことではあります。分かることはそのままにしておき方が良くないと思いました。これ何よりも前準備が必要だ。旅行に行く時も、場所・時間・交通手段など、全て細かく調べました。何事も様々あることを想定し、準備しておくことが大切だと改めて思いました。

5. 今後の課題・目標

勉強面では、TOEIC 820点以上の目標にします。自分で思っていたより、文法や単語力が低かったことに気がさせられました。もっと単語の量を増やし、少しづつ身に付けていきたいです。スピーキング力も、もっと伸ばしたいので、来週の英会話の自分が受講します。友達Emmaと再会した時に驚いて「もっと伸ばしたいぞ!!」
どう思うかなって...

生活面では、自分の意見を押し出す相手に伝えることを常に意識したいです。周りの気配も、もっと自分を大切にしようと思えます。これに気づけたのは、この1週間、時間の使い方です。4ヶ月間あった間でした。「もっとこうしては良かったな〜」と後で思われないように、一日一日の時間を大切にしたいです!!

* 留学報告書は、留学終了後、1か月以内に提出すること

担当教員

印